

2022年5月13日

各位

東京都渋谷区東 1 - 26 - 20
アルファグループ株式会社
代表取締役社長 吉岡伸一郎
(東証スタンダード コード番号: 3322)
問合せ先
管理部 長 松浦孝暢
電話番号 03-5469-7300 (代表)

2022年3月期通期業績予想値（連結及び個別）と実績値との 差異発生に関するお知らせ

2021年5月14日に公表いたしました2022年3月期通期業績予想値（連結）と本日公表の実績値、及び2021年11月11日に公表いたしました2022年3月期通期業績予想値（個別）と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期業績予想値（連結）と実績値との差異

(1) 2022年3月期通期累計期間（連結）

(単位: 百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 純利益 | 1株当たり 純利益 |
|---------------------------|--------|--------|--------|-----------------------|--------------|
| 前回発表予想 (A) | 14,726 | 500 | 540 | 417 | 73円89銭 |
| 今回実績 (B) | 13,211 | 698 | 750 | 444 | 78円57銭 |
| 増減額 (B - A) | ▲1,515 | 198 | 210 | 27 | |
| 増減率 | ▲10.29 | 39.60% | 38.89% | 6.47% | |
| (ご参考) 前期第実績 (2021年3月期) | 16,600 | 298 | 351 | 211 | 37円33銭 |

(2) 修正の理由

長期化している新型コロナウイルス感染症の流行が各事業の営業活動に影響しており、中でもLED照明機器の販売・レンタルにおいて、医療法人が主要顧客層であるため、レンタル利用の内諾が得られていても設置工事の調整がつかず期中のサービス開始予定が翌期にずれこむなどの要因により、売上高が期初の見込みより減少しております。

また、当社の第三の柱である環境サステナ事業にて事業拡大のため積極的な投資を実施する予定でありました。しかしながら、小売電力事業につきましては、原油価格の高騰を受けて電力市場における仕入価格が高騰しているため新規顧客の獲得が難航していること、エネルギー

利用状況等に関するコンサルティングサービスにつきましても、同様に価格高騰の影響により利用状況の見直しによるメリットが示しづらい状況にあるため、想定した規模での展開には至らなかったことから、顧客獲得に要する費用が発生しなかった結果として各段階利益が期初の見込みより大きく増加いたしました。

2. 2022年3月期通期業績予想値（個別）と実績値との差異

（1）2022年3月期通期累計期間（個別）

（単位：百万円）

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|---------|---------|----------------|
| 前回発表予想（A） | 1,505 | 158 | 183 | 32円42銭 |
| 今回実績（B） | 1,372 | 86 | 31 | 5円62銭 |
| 増減額（B－A） | ▲133 | ▲72 | ▲152 | |
| 増減率 | ▲8.84% | ▲45.57% | ▲83.06% | |

2. 修正の理由

5Gマーケティング事業にて展開する携帯電話販売ショップ専門の人材派遣については、長期化するコロナ禍の影響により従業員の稼働率が低下していること、2023年3月期に関しても劇的に状況が改善するという見込みを立てづらいため、これを運営する子会社である株式会社クロードの業績等を鑑み、同社に対する貸付金について50百万円の貸倒引当金を計上したため経常利益が減少し、子会社株式について30百万円の評価損を計上したため当期純利益が減少したことにより、業績予想値と実績値の間に差異が発生いたしました。なお、上述の貸倒引当金計上及び関係会社株式評価損は、連結決算上消去されるため、連結業績予想に与える影響はありません。

以 上

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき予想したものであり、実際の業績はさまざまな要因により、これらの予想値と異なる場合がありますことをご承知おき願います。